



「膠原病」との暮らし ～自分と向き合ってみよう～

この冬、青空の会は「こころ」をテーマに体験型の医療講演会を開催します。膠原病とつき合っている患者さまやご家族は、病気に加えて治療や生活面の不安があり、周囲に理解されなかったりいろいろな葛藤があったりと、さまざまな場面で「精神的な負担が大きい」と感じるがあると思います。また、患者さまだけでなく、ご家族もそれらの悩みを抱えてはいないでしょうか。

そこで今年度の医療講演会では、膠原病があっても笑顔ですこやかな日々を送れるように、自分自身と向き合ってみる機会をつくることにしました。

講師は鹿児島県難病相談・支援センターの心理士さんをお願いしています。鹿児島県内には難病患者やその家族に寄り添い、支援されている心理士は一人しかいないため、貴重な話を聴けるとと思います。ぜひこの機会に、ご家族や大切なパートナーといっしょに、お気軽にご参加ください。

皆さまからのお申し込みを、楽しみにお待ちしております。

日時：令和7年12月14日(日)午後1時30分～午後3時30分

場所：鹿児島市勤労者交流センター 第1会議室

(鹿児島市中央町10番地 鹿児島中央駅から徒歩で約5分)

演題：わたしらしく病気とつきあうために

～今の自分にそっと目を向けてみませんか～

講師：鹿児島県難病相談・支援センターの心理士

参加費：無料

定員：50人(先着順)

お申込期限：令和7年12月8日(月)

《講師より》

病気とつきあう中で、ふと「自分の気持ちがよくわからないな」と感じるがあるかもしれません。このワークショップでは、簡単な心理検査をヒントに、“今の自分”をそっと振り返ってみたいと思います。正解や間違いはありません。良い・悪いの判断も必要ありません。患者さんもご家族も、ご自分のペースで安心してご参加ください。



Instagram
@ho.aozora



申込フォーム

《お問い合わせ・お申込み》

かごしま膠原病の会「青空の会」

代 表：平山 志穂 (SLE)

電 話：090-1969-2017

メール：ho.aozora@gmail.com

ブログ：<https://ameblo.jp/aletter/>